

## 現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2. 別途工事

建築工事

電気設備工事

3. 現場の状況

・設計図のとおりです

・工事期間中、2026年7月18日（土）から8月24日（月）は夏休みです。

4. 留意事項

① 本工事受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事期間中は施設運営と同時使用となるため、現場の状況に応じて仮囲い等を設置し、事故のないよう十分注意してください。

③ 工事期間中は、周辺地域、職員及び第三者の安全に細心の注意を払い、危険のないよう対策を講じてください。構内管理については施設管理者との協議、調整を十分に行ってください。

④ 工事車両の出入り口と施設関係者の出入り口が重複するため、大型車等の出入りには必要に応じて交通誘導員を配置し、安全管理に努めてください。

⑤ 工事関係車両の駐車場は、施設管理者と協議が必要です。

⑥ 騒音・粉塵が発生する作業は、施設管理者と事前協議が必要です。

⑦ 解体・撤去物以外のものに損傷を与えないよう対策を講じてください。

⑧ この工事は、建設リサイクル法の対象工事に該当しませんが、特定建設資材の再資源化に努めるとともに、産業廃棄物は適切に処理してください。

⑨ 実施工程表を契約後14日以内に提出するとともに、速やかに承認図、施工計画書等の承諾を受けてください。

⑩ 別途工事施工業者と調整が必要です。

⑪ 北棟校舎便所が1か所のみであり、通常の授業日は別校舎の便所が使用可能ですが、土曜日・祝日は北棟校舎で放課後児童クラブが稼働しています。土曜日と祝日は北棟校舎しか便所は使用できないため、常に1フロアは便所が使用できる状況にしなければなりません。また契約後7月初旬工事着手に向けて施工計画書・施工図の作成を完了させる必要があります。

⑫ 北棟校舎1階便所はスラブ解体があり騒音が発生するため、夏休みに施工する必要があります。そのため、給排水衛生設備他工事は器具撤去等先行工事7月初旬から工事着手となります。


⑬ 2026年8月25日（火）から二学期が始まるため、それまでに2階便所の改修工事を完了させ、使用可能な状態にしてください。なお、部分使用検査の期間を見込んでください。

⑭ 現場着手は施設管理者と協議の上、着手としてください。

⑮ 工事施工に必要な官公署への手続きは、受注者の責任において速やかに行い、手続きを行った場合は、速やかに報告してください。

# 福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事

図面リスト					
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
M / 1	機械設備工事特記仕様書 No. 1	N. S	M /		
M / 2	機械設備工事特記仕様書 No. 2	N. S	M /		
M / 3	工事区分表	N. S	M /		
M / 4	配置図・附近見取図・凡例	1 : 500	M /		
M / 5	器具表	N. S	M /		
M / 6	給水系統図	N. S	M /		
M / 7	屋外既存給水配管図	1 : 200	M /		
M / 8	屋外既存排水配管図	1 : 100	M /		
M / 9	1階給排水平面図(改修前・後)	1 : 30	M /		
M / 10	2. 3階給排水平面図(改修前・後)	1 : 30	M /		
M / 11	4階給排水平面図(改修前・後)	1 : 30	M /		
M / 12	各階換気平面図(改修前・後)	1 : 30	M /		
M /			M /		
M /			M /		

 <b>福山市教育委員会施設課</b>				
課員	施設担当次長	課長補佐	課長	部長



排水設備	① 管 (第1棟まで)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) ・ 排水用鉛管 (SHASE-S203) ・ コーティング鋼管 ・ 結露防止層付塩化ビニル管 ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP
	② 通気管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP ③ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP) ・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	3 満水試験継手 4 ビット内配管保温	3階以上をわたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。 ・ 施工する ・ 施工しない
給湯設備	5 方式	・ 自然排水 ・ ポンプ排水
	6 管	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU)
	7 インバート鋼 8 インバート鋼用蓋 9 排水樹 10 排水樹用蓋 11 埋設深さ ⑫ その他	・ SA, AB形 ・ SC形 ・ 小口径 ・ 塩ビ製 ・ 鋼鉄製 (MHA, MHB, 小口径用防護ハット) ・ RA, RB形 ・ SC型 ・ 小口径 ・ 塩ビ製 ・ 鋼鉄製 (MHA, MHB, 小口径用防護ハット) ・ グレーチング ・ 鉄板製 φ 6m/m ・ 300m/m以上 (車両道路以外) ・ 600m/m以上 (車両道路) ・ 勾配図による。 ⑬ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会いの上、通水試験を行う。 ⑭ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会いの上、満水試験を行う。
1 方式 2 管	・ 単管式 ・ 復管式 ・ 鋼管 (JIS H 3300) (Mタイプ ・ Lタイプ) ・ 被覆鋼管 (呼び径20までとする) ・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 保温付被覆鋼管 (JIS H 3300の外面に発泡断熱材 (14mm以上) で被覆したもの) ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304 ・ 架橋ポリエチレン管 ・ ポリプテン管 3 弁 4 熱源 5 膨張水槽 6 その他	
消火設備	① 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (第2種亜鉛メッキ製品) (JIS G 3454) STPG ・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) SGP ② 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (WSP 041) SGP-VS ※ 消火用配管は、消防法令に適合するものとする。
	2 弁 3 消火栓箱 4 水源用水槽 5 消火ポンプユニット 6 ポンプ基礎 7 消火器 ⑧ 保温 ⑨ その他	・ JIS 10K ・ 総合形 (HB-1A, HB-1B) ・ 単独形 (HB-2A, HB-2B) ・ 総合形 (HB-4A, HB-4B) ・ 消火器箱併設形 (HB-1AS, HB-1BS) ・ ステンレス製 ( ) ・ 鋼板製 ( ) ・ 認定型 φ× /min× m kW× 台 ・ 標準基礎 ・ 防振基礎 (基礎の大きさは図示による) ・ ( )型 ( )本 ・ 収納箱共 ・ 置台共 ・ 壁掛フック共 イ) 呼水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ロ) 充水タンクの保温 ・ 施工しない ・ 施工する ⑩ 消火配管の保温は次による。 ⑪ 屋内消火栓用 ・ スプリンクラー用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡送水用 ・ 施工しない ・ 施工する ・ 連絡放水用 ・ 施工しない ・ 施工する 水圧試験 <del>（注）</del> を行う。
	1 処理種別 2 構造 3 形式・容量 4 排水方式 5 マンホール 6 その他	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽 ・ 放流水質 (BOD mg/以下 COD mg/以下 T-N mg/以下 T-P mg/以下) ・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式 ・ その他 ( ) ・ ユニット型 ( ) 人槽 /日 ・ 現場施工型 ( ) 人槽 /日 ・ 自然排水 ・ ポンプ排水 ( ) ・ MHA型 ・ MHB型 ・ 製造者の規格品 工事竣工後、6ヶ月間は試運転調整とし、 処理水試験の報告書を作成し、浄化槽法による法定検査を受注者の責任において受ける。 槽の水張り試験及び配管の満水、水圧、通水、空気圧試験を行う。 無償保守点検期間中の消耗薬剤については、受注者において準備し、期間終了後の引継時までに必要薬剤名やその量を報告する。

1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス
2 管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3452) (白管) ・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (JIS G 3454) (黒管) ・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管 ・ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774) ・ ポリエチレン被覆鋼管 (JIS G 3469) ・ 塩化ビニル被覆鋼管
3 継手	・ 鋼管継手 (亜鉛メッキ) ・ PLS継手同等品以上 ・ 溶接継手
4 プロパンガス集合装置	・ ( ) kg ( ) 本立 ・ 無し ・ バルク貯槽 ( ) kg ・ 笠型 ・ 横型
5 機器等	・ 別図による
6 遮断装置等	遮断弁 ・ ガス漏れ警報器 ・ 取付は ( ) 本工事 ・ 別途工事 ) とする。 ・ 配線接続は ( ) 本工事 ・ 別途工事 ) とする。 コントローラーは圧力確認復帰形とする。
7 その他	・ 本工事は、当地区ガス会社責任施工とする。 気密試験は、配管途中埋戻前又は、配管完了後監督員立会いの上試験を行う。

1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">季 節</th> <th colspan="2">屋 外</th> <th colspan="2">屋 内</th> </tr> <tr> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> <th>温度 (DB)</th> <th>湿度 (RH)</th> </tr> <tr> <td>夏 季</td> <td>35.2 °C</td> <td>49.5 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>45.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬 季</td> <td>0.0 °C</td> <td>69.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table> (建築設備設計基準令和6年版) ※ 湿度調節機能がない設備については、成行とする。	季 節	屋 外		屋 内		温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 季	35.2 °C	49.5 %	28.0 °C	45.0 %	冬 季	0.0 °C	69.5 %	19.0 °C	40.0 %
季 節	屋 外		屋 内																	
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																
夏 季	35.2 °C	49.5 %	28.0 °C	45.0 %																
冬 季	0.0 °C	69.5 %	19.0 °C	40.0 %																

2 冷水・温水・冷却水 冷温水管 膨張・補給水管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP ・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304 ・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP ・ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009) 冷媒管の保温外装 屋内露出 ・ 合成樹脂カバ (A1-(ア・イ)・VI) ・ 保温化粧ケース (耐熱性樹脂製) 屋外露出 ・ ステンレス鋼板 (E2-(ア・イ)・VI) ・ 保温化粧ケース 屋外保温化粧ケースの材質 ・ 耐熱性樹脂 ・ ステンレス鋼板 ・ 高耐食鋼板 (溶融亜鉛めっき)
3 蒸気・油管及び冷媒管	・ 配管用炭素鋼鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP 給、排水設備の項による。 フレキシブルジョイント 吹出口・吸込口 防塵・防火ダンパー 風道
4 ブライン管 5 給水及び排水管 6 ファンコイルユニット 及びパッケージエアコン 7 フレキシブルジョイント 8 吹出口・吸込口 9 防塵・防火ダンパー 10 風道	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製 ・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製 ・ 防塵ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防塵防火ダンパー (SFD) ・ 防塵ダンパーは ・ 電気式 ・ 空気式 ・ ダンパー復帰機構は ※ 遠隔式 ・ 手元式 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) ・ 亜鉛鉄板製 (空調、換気、排煙) ・ 鋼板製 (排煙) (※ 低圧ダクト ・ 高圧1ダクト ・ 高圧2ダクト) 長方形ダクトは ※ コーナーボルト工法 ( ・ 共板工法 ・ スライドオンフランジ工法 ・ アングルフランジ工法 ) 消音材を内貼りした風道、チャンパーは図示寸法は内法寸法とする。 ・ ダンパー前後の風量測定口は、図示した箇所設ける。 ・ 空気溜りを生ずると思われる配管箇所には、必要に応じて操作の容易な位置に空気抜き弁を設ける。自動空気抜き弁は、元バルブ付とする。
11 冷温水管の空気抜 12 その他	試験は、配管途中若しくは埋戻し前又は配管完了後の差戻又は保温施工前に行う。 空気調和設備機器取付完了後試運転調整を行ない、風量、温度、湿度及び騒音の測定を行い、測定表を提出する。 ・ 冷媒及び吸収液等の処理については、回収後適正に破壊処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ・ 業務用冷凍空調機器は、「フロン排出抑制法」に従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 法に基づく機器台帳を製作し監督員に提出する。 ・ 特定家庭用機器再商品化法 (家電リサイクル法) の対象となるものは、同法の定めに従って適切に処理し、その結果を書面をもって監督員に報告する。 ※ 機器表特記による。 ・ 空気調和機等又はフィルターチャンパーの装着枚数の ( ) %を予備品 (枠付) として納める。
① ダクト	低圧ダクト (スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 ( ・ 共板 ・ スライド) ・ アングル工法 ) とする。 厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一番手厚いものを使用する。 厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。 ・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可) 取付位置は ( ) 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト ) とする。
2 風量測定口 3 ダンパー 4 排気ダクトのシール 5 チャンパー	空気調和設備の当該項目による。 ・ 浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) 系統 空気調和設備の当該項目による。

換気設備	① 保温	下記ダクトの保温を行う。 ・ 全熱交換器用のダクト (保温の厚さ25mm、範囲は機器から外壁の間) ・ 厨房等多湿箇所のダクト (仕様はh・(ア)・Ⅹとし範囲は機器から外壁の間) ・ OAダクト 機器から外壁の間 (保温の厚さ25mm) ② EAダクト 外壁より1m (保温の厚さ25mm)
	自動制御設備	1 中央監視制御装置 2 電源装置 3 計装工事の記録 ・ 無し ・ 要 ( ・ 本工事 ・ 別途工事 ) ・ 不要 屋外、屋内露出の配線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。

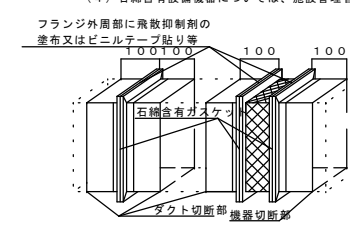
石綿含有設備資材の処理について

I. 石綿を含有する設備資材の撤去方法

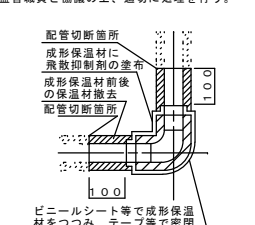
1. 工事受注者は、施工に先立ち以下の報告を行うこと。  
撤去に先立ち、「大気汚染防止法」の他「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき関係機関と協議を行い、監督職員に報告する。  
2. 各部位の撤去方法は、以下の内容及び撤去要領図を参考に、計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。  
(1) ダクトフランジ部  
ダクトフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) ダクトの切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。  
2) ダクトの切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。  
3) ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。  
(2) たわみ継手フランジ部  
たわみ継手フランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に、飛散抑制剤の塗布又はビニルテープ貼り等を施す。  
2) ダクト及び機器の切断は、フランジ部分の約100mmの箇所において慎重に行う。  
3) ダクト及び機器の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施す。  
(3) 配管フランジ部  
1) 配管の切断は、フランジ部分に於いて慎重に行う。  
2) 配管フランジ部におけるガスケットの撤去は、原則として切断による方法とする。  
(4) 成形保温材付き配管の曲線部  
成形保温材付き配管の曲線部の撤去は、原則として切断による方法とする。  
1) 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。  
2) ビニルシート等で成形保温材を包み配管表面でテープ止めとし密閉する。  
3) 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。

II. 石綿を含有する設備資材の処理方法 (※撤出費・運搬費・処分費は別途)

- (1) 処理に先立ち、関係機関と協議を行い計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。
- (2) 石綿含有廃棄物であることを表示すると共に、石綿飛散防止対策として「大気汚染防止法」の他、「労働安全衛生法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建築基準法、建設リサイクル法、地方自治体による条例」等に基づき構外搬出適切処理とする。
- (3) 構外搬出適切処理後、監督職員へ報告書提出する。
- (4) 石綿含有設備機器については、施設管理者及び監督職員と協議の上、適切に処理を行う。



ダクト・たわみ継手フランジ部撤去要領図 S-NS

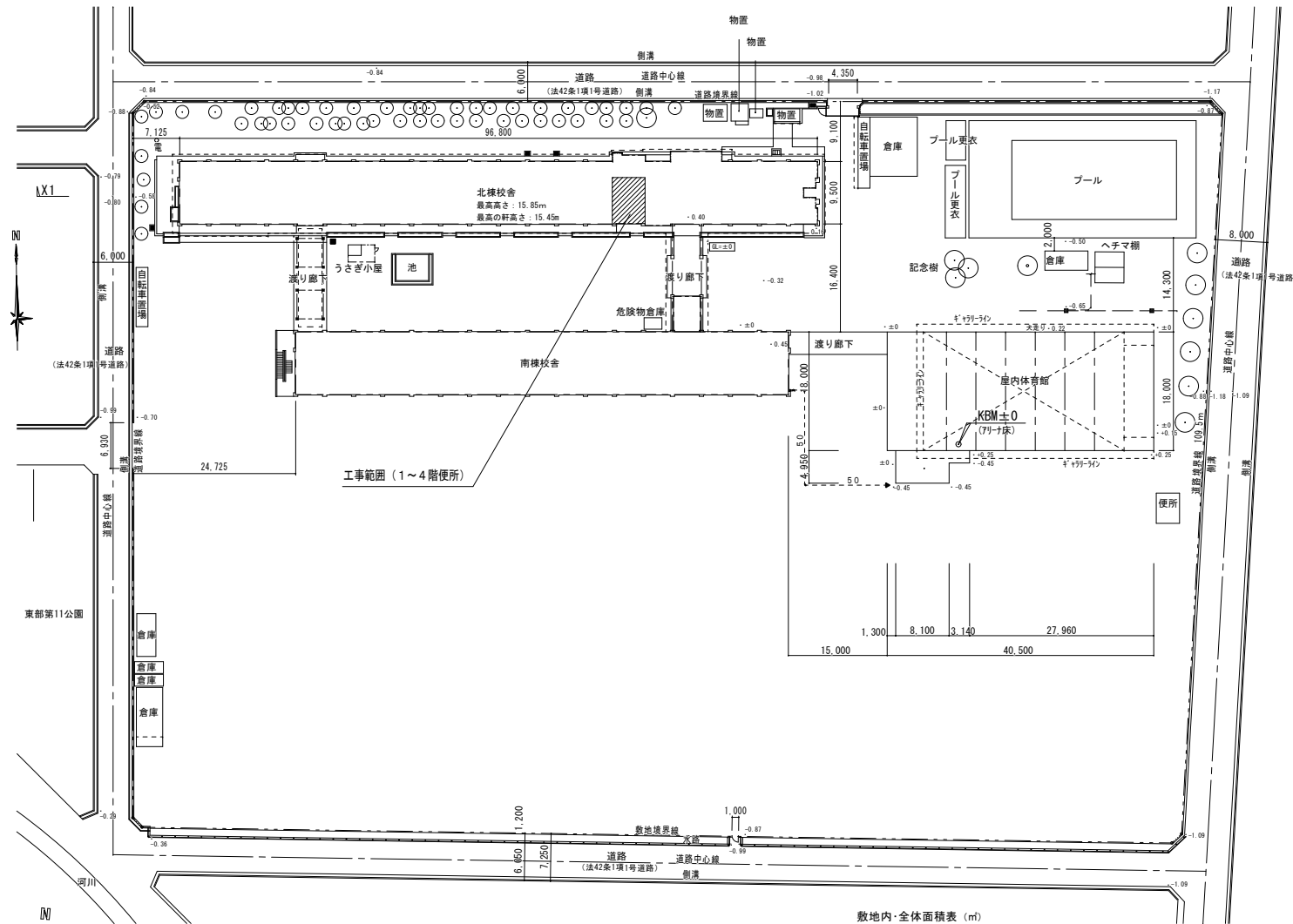


成形保温材付き配管撤去要領図 S-NS

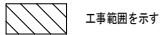
福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事 機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書 No. 2 2026年 4月 福山市教育委員会事務局管理部施設課	II 2
---	---------

福山市工事区分表							区分							区分							区分																			
1. 区分は設計図書に明記なき限り、※印のついたものを適用する。 2. 複数の区分が適用となる場合は、関連工事別に施工する。							分類	項目	建	電	給	空	ガ	昇	分類	項目	建	電	給	空	ガ	昇	分類	項目	建	電	給	空	ガ	昇										
分類	項目	築	気	排水	調	ス																									降機	築	気	排水	調	ス	降機	築	気	排水
1 設備基礎	1. 建物内の機器類の基礎									6 建具等	1. 防火(煙)シャッター及び自動閉鎖装置の製作及び設置	※								9 ピット・マンホール・水槽等	1. 湧水槽、蓄熱槽等のRC造躯体、断熱層、内外の防水及び仕上げ	※								13 昇降機	1. 昇降路内ピットの防水、集水槽の製作及び設置	※								
	2. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置、架台の製作及び設置	※	※	※	※	※	※	※	2. 同上用運動制御器及び感知器の製作・設置及び電気配管配線工事			※							2. 同上マンホール蓋及びタラップの設置		※								2. 昇降路内点検用タラップの製作及び設置		※									
	3. 建物外部の機器類の基礎	※	※	※	※	※	※	※	3. 防火戸の扉、枠の製作・設置(自動閉鎖装置用切り込み補強共)		※								3. 屋内の排水溝、配管ピット、配線ピットの内外の防水及び仕上げ		※								3. 出入り口三方枠取付け用下地鉄骨の設置(S造に限る)		※									
	4. 同上アンカーボルト、箱入れ、埋込み設置、架台の製作及び設置	※	※	※	※	※	※	※	4. 同上用自動閉鎖装置の製作・設置		※								4. 同上付属蓋類及びタラップの設置		※								4. 出入り口扉三方枠、寄置の製作及び設置								※			
	5. 外灯基礎の製作及び設置		※						5. 同上用運動制御器及び感知器の製作・設置			※							5. 同上内設備配管類の架台の製作及び設置			※	※	※	※				5. 同上枠廻り空隙の充填及び補修		※									
2 設備機器類取付下地	1. 設備機器類の取付け用インサート及び吊りボルトの製作及び設置	※	※	※	※	※	※	6. 同上用自動閉鎖装置、運動制御器及び感知器の電気配管配線工事	※							6. 屋内マンホールのRC造躯体、鉄蓋及び化粧蓋の設置	※							6. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置(S造に限る)	※	※							6. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置(S造に限る)	※						※
	2. 鉄骨造の設備機器類吊り下げ用取付け金物の製作及び設置	※	※	※	※	※	※	7. 可動式防煙壁及び自動降下装置緩衝装置の製作・設置	※							7. 屋外マンホールのRC造躯体、鉄蓋の設置	※	※	※		※	※	7. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置(S造を除く)									7. 軌条、中間ビーム、ブラケット等昇降路内の鋼製部材一式の製作及び設置(S造を除く)							※	
	3. 設備機器類の取付け用下地補強	※	※	※	※	※	※	8. 同上用運動制御器、感知器の製作・設置及び電気配管配線工事			※					8. 屋外マンホールの化粧蓋の設置	※						8. 機械室天井フックの製作及び設置(S造に限る)	※								8. 機械室天井フックの製作及び設置(S造に限る)	※							
3 躯体貫通	1. 地中梁の連通管、通気管及び人通孔の製作、設置及び開口補強	※						9. 電動式排煙窓の開放装置の製作・設置及び二次側電気配管配線工事	※						9. 同上化粧蓋の仕上	※						9. 同上枠廻り空隙の充填及び補修	※						9. 同上設置		※									
	2. 地下室等の二重壁内の水抜き管の製作及び設置	※						10. 同上一次側電気配管配線工事			※				10. 浄化槽設備のRC造躯体、内外防水及び仕上げ	※	※					10. 同上									10. 同上									
	3. SRC造梁貫通鋼管スリーブの製作、設置及び開口補強	※						11. 電動シャッター、自動ドアなどの制御盤及び二次側電気配管配線工事	※						11. 同上用マンホール蓋及びタラップの設置		※					11. ホール押し釘、インジケーター、鋼索等の躯体開口の設置及び補強	※								11. ホール押し釘、インジケーター、鋼索等の躯体開口の設置及び補強	※								
	4. RC造梁貫通スリーブの製作及び設置	※	※	※	※	※	※	12. 同上一次側電気配管配線工事			※				12. FRP製浄化槽等の設置(RC造躯体は除く)		※					12. 昇降路、ピット内の保守用コンセントの設置		※							12. 昇降路、ピット内の保守用コンセントの設置		※							
	5. 同上開口補強	※											13. 排水槽、蓄熱槽等の内外装置の設置		※				13. 昇降機の制御盤及び二次側電気配管配線工事								13. 昇降機の制御盤及び二次側電気配管配線工事								※					
	6. 床や壁の貫通、半貫通部分のスリーブ、箱等の製作及び設置	※	※	※	※	※	※						14. 湧水槽、蓄熱槽等用液面電極取付け座の設置	※		※			14. 同上一次側電気配管配線工事	※							14. 同上一次側電気配管配線工事	※												
	7. 同上開口補強	※											15. 同上用各種満減水警報、液面電極棒取付け	※					15. 昇降路内の換気設備の設置				※				15. 昇降路内の換気設備の設置						※							
	8. 各貫通穴あけ箇所の空隙充填及び補修	※	※	※	※	※	※						16. 同上電気配管配線工事	※					16. 昇降路内の煙感知器の設置		※						16. 昇降路内の煙感知器の設置		※											
	9. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理	※	※	※	※	※	※											17. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事		※						17. 昇降路内の換気設備及び煙感知器の電気配管配線工事		※												
4 躯体以外の貫通・開口	1. 工場製作の床パネル、間仕切り壁類の開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強(下地補強を含む)	※						7 排水工事	1. 屋内、敷地内雨水排水工事(側溝等への放流を含む)	※					1. 自家発電設備用オイルタンク、サービスタンクの製作・設置及び油配管工事		※				14 その他	1. カーテンレール、カーテンの設置			※				1. カーテンレール、カーテンの設置				※							
	2. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴う開口及び開口補強(下地補強を含む)	※						2. 敷地内汚水、雑排水工事			※			2. 同上用防油堤RC造躯体及び仕上げ	※					2. ブラインドボックス、カーテンボックスの設置	※						2. ブラインドボックス、カーテンボックスの設置	※												
	3. 現場製作の床、間仕切り壁類、天井の補強を伴わない開口	※	※	※	※	※	※	3. 屋内汚水、雑排水工事			※	※		3. 自家発電設備用一次側給排水配管工事			※			3. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの設置			※				3. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの設置			※										
	4. 間仕切り壁開口部の空隙充填及び補修	※	※	※	※	※	※	4. 下水道本管への接続(汚水・雑排水(雨水を除く))			※			4. 自家発電運転用給排水設備工事			※			4. 電動ロールスクリーン、電動カーテンのスイッチの設置			※				4. 電動ロールスクリーン、電動カーテンのスイッチの設置			※										
	5. ブロック、れんがへの設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強	※						5. 玄関マット等の排水管	※					5. 機器類付属制御盤の設置及び二次側電気配管配線工事			※	※	※	※	5. 同上一次側電気配管配線工事(本体・スイッチとの結線を除く)	※						5. 同上一次側電気配管配線工事(本体・スイッチとの結線を除く)	※											
	6. ALC版、押出し成形セメント板、PC版類の設備機器取付け用開口、取付け枠の製作、設置及び開口補強	※											6. 自動制御などの現場盤への電源接続	※					6. 同上本体・スイッチとの結線			※				6. 同上本体・スイッチとの結線			※											
	7. 床や壁の石材面の設備機器取付け用開口	※						8 便所・浴室・湯沸室・調理室等	1. 流し台、ガス台、戸棚及びフードの製作及び設置	※	※				7. 設備用機器、付属制御盤への電源接続及び接地工事	※					7. 同上一次側電気配管配線工事			※				7. 同上一次側電気配管配線工事			※									
	8. 防火区画、排煙区画床、壁貫通部処理	※	※	※	※	※	※	2. 同上給排水管及び排水金物の接続			※								8. 同上取付け用の開口及び補強	※						8. 同上取付け用の開口及び補強	※													
	9. ユニットバスの換気扇の開口(メーカー規格外の場合)							3. 同上フードへのダクト接続				※							9. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの取付け用下地補強	※						9. 電動ロールスクリーン、電動カーテンの取付け用下地補強	※													
5 点検口・ガラー	1. 床、壁及び天井の点検口の製作及び設置	※						4. 洗面化粧台の製作及び設置	※										10. ブラインドボックス等の電気配線用開口	※						10. ブラインドボックス等の電気配線用開口	※						10. ブラインドボックス等の電気配線用開口	※						
	2. 外壁ガラーのチャンバーの製作及び設置		※		※			5. 同上給排水管接続			※								11. 消火器(発電設備及び変電設備に必要な消火器は電気設備工事)	※	※					11. 消火器(発電設備及び変電設備に必要な消火器は電気設備工事)	※	※					11. 消火器(発電設備及び変電設備に必要な消火器は電気設備工事)	※	※					
	3. 内壁等に取りつく吹出口、吸込口の製作及び設置				※			6. 同上陶製洗面器の設置(一体型を除く)			※								12. 消火器ボックスの設置(発電設備及び変電設備分は電気設備工事)	※	※					12. 消火器ボックスの設置(発電設備及び変電設備分は電気設備工事)	※	※					12. 消火器ボックスの設置(発電設備及び変電設備分は電気設備工事)	※	※					
	4. 同上化粧用特殊ガラーの製作及び設置	※			※			7. ユニットバス・ユニットシャワー類の設置	※																															
	5. 各室建具ガラーの製作及び設置	※						8. 同上給排水管接続			※																													
							9. 同上給排水管接続			※																														
							10. 同上一次側電気配管配線	※																																
							11. オストメイト対応トイレバック(既製品)(汚物流し・シャワー・電気温水器・ライニング含む)	※																																
							12. 同上給排水管接続			※																														
							13. 同上一次側電気配管配線	※																																
							14. 電気湯沸器、電気温水器、電磁ヒーターの設置			※																														
							15. 同上一次側電気配管配線	※																																
							16. 既製化粧鏡の設置			※																														
							17. 特注化粧鏡の設置			※																														
							18. 大便器等水平区画の耐火区画の製作及び設置			※																														
							19. 手すり			※																														
							20. ベビーシート、ベビーチェア、介助用ベッド	※																																
							21. ペーパーホルダー			※																														
							22. 洗濯機パン			※																														
							23. 同上給排水管接続			※																														
							24. 洗面器・衛生陶器の設置及び給排水管接続			※																														
																</																								

敷地概要	
地名地番	福山市東深津町二丁目5番1号
都市区域	第一種住居地域
その他の区域	法第22条区域、下水道処理区域
防火地域	指定なし
道路	法42条1項1号道路
幅員(m)	8.0m



配置図 S=1:500



工事場所：福山市東深津町二丁目5番1号  
福山市立深津小学校  
附近見取図

記号	名称	施工場所	凡例	備考
— — —	給水管	屋内一般配管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HVP)	JIS K 6742
		屋内土中配管	水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HVP)	JIS K 6742
— ↓ —	排水管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
		屋内土中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
- - - - -	通気管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
		屋内土中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
— X —	消火管	屋内一般配管	配管用炭素鋼管 (SP)	JIS G 3452
— — —	既設給水管	屋内一般配管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (SGP-VB)	JMAA K 116
— ↓ —	既設汚水管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
		屋内土中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
— ↓ —	既設雑排水管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
		屋内土中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
- - - - -	既設通気管	屋内一般配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
		屋内土中配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741-11
— X —	既設消火管	屋内一般配管	配管用炭素鋼管 (SP)	JIS G 3452
既設管	新設管	既設管に接続	既設の配管及び新等への接続を示す。	
既設管	新設管	既設管の切断	既設の配管切断を示す。	
□		撤去工事	撤去工事の範囲を示す。	

- 【注 記】
- 配管が、防火区画等を貫通する場合は、令第129条の2の4及び告示1422号に準じて処理を行う。
  - 令第112条第19項の規定により、管と防火区画のすき間は不燃材料で埋める。
  - 建築設備の支持構造部及び緊結金物で腐食の恐れがある部分には平12建管1388号に従い防食措置を講ずる。
  - 配管設備の構造は平12建管1388号第4の規定に従う。(令129条の2の4第2号)
  - 水栓の開口部には、逆流防止のため水栓とあふれ皿の吐水口空間を確保する。(令第129条の2の4第2項2号)
  - 給水管の凍結による破壊のおそれのある部分は、防凍の措置を行う。(令第129条の2の4第2項4号)
  - ウォーターハンマーが起こりうる箇所は防止のための措置を行う。(令第129条の2の4第2項)
  - 腐食の恐れのある部分は、当該部分の材料に応じた防食防止措置を行う。(令第129条の2の4第1項1号)
  - 保温工事は公共建築工事標準仕様書(機械設備編)による。

縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

工 事 名		福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課		図面 N O.
図面名称		配置図・附近見取図・凡例	縮尺 1:500	課長	主務	M/4

(既設) 衛生器具表																		
品名	参考型式・仕様	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	合計
		階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	
洋式便器	フラッシュバルブ式	1	4			1	3			1	3			1	3			17
和式便器	フラッシュバルブ式	1	1			1	2			1	2			1	2			11
紙巻器	YH51R	2	5			2	5			2	5			2	5			28
小便器	フラッシュバルブ式	4				4				4				4				16
小便器仕切板	陶器製	3				3				3				3				12
掃除用流し	SK322, T23AE20	1				1				1				1				4
自閉水栓	TL19																	2
横水栓	TS200SNR13C																	2

(新設) 衛生器具表																		
品名	参考型式・仕様	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	合計
		階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	
洋式便器	CFS494NHNS, TCF116, TS153S, T56PH, HP4307	1	3			1	3			1	3			1	3			16
紙巻器	YH51R	1	3			1	3			1	3			1	3			16
壁掛小便器	UFH500, TG600PN	3				3				3				3				12
手洗器	L30D, TL4CFU, TL220D, T22BP	1	1			1	1			1	1			1	1			8
自閉水栓	TL19AR	1	1			1	1			1	1			1	1			8
化粧鏡	YM3545A	1	1			1	1			1	1			1	1			8
掃除用流し	SK22A, T23AE20, TK22, TN114, T9R, T37SGEP					1				1				1				4
洋式便器	C480AN, TCF5841ADPR, TEFV70ER, TSF-100AR, EWC293					1								1				4
壁掛バック付手洗器	LSE870BSFRM					1								1				4
化粧鏡	YM6090A					1								1				4
紙巻器	YH51R					1								1				4

※ 参考品番及びメーカーは、参考とし 同等品又は、同等品以上とする。

(撤去) 換気機器表																		
品名	参考型式・仕様	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	合計
		階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	
壁付換気扇	FY-30EE5	1				1				1				1				4
ウェザーカバー	排気用30cm	1				1				1				1				4

(新設) 換気機器表																		
品名	参考型式・仕様	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	3	4	4	4	4	合計
		階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	階男子便所	階女子便所	階多目的便所	階通路	
壁付換気扇	格子タイプ 電動シャッター付 720m3/h 1φ100 48W (参考型式:EX-30CS4-S)	1				1				1				1				4
ウェザーカバー	排気用30cm	1				1				1				1				4
給排気グリル	100φ (参考型式:P-13GLF6)	2	1	1		2	1	1		2	1	1		2	1	1		16

※ 参考品番及びメーカーは、参考とし 同等品又は、同等品以上とする。  
 ※ スイッチは別途電気設備工事とする。

縮尺率  
 A-1: 100%  
 A-2: 71%  
 A-3: 50%

(既設)

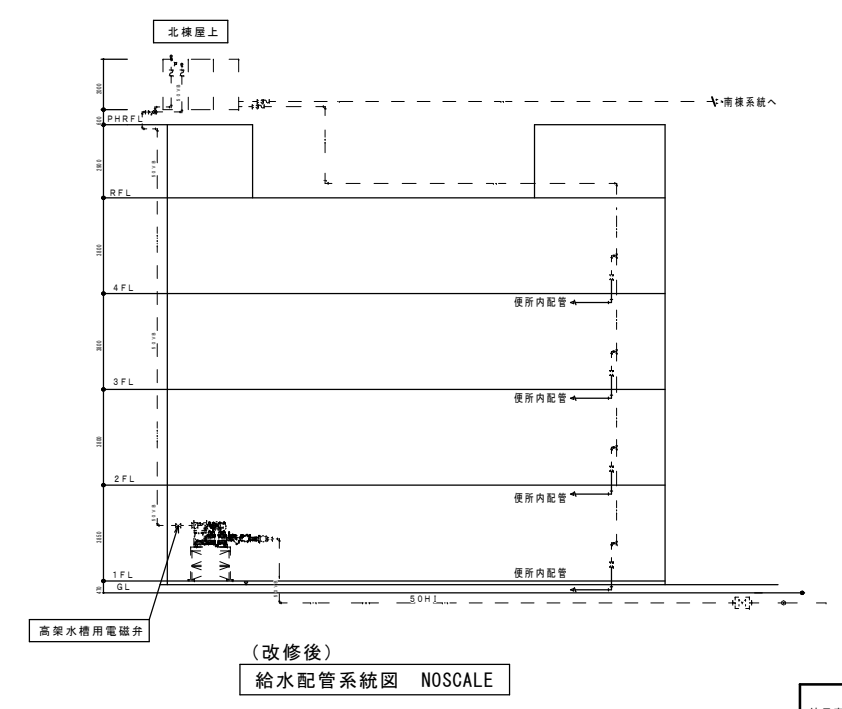
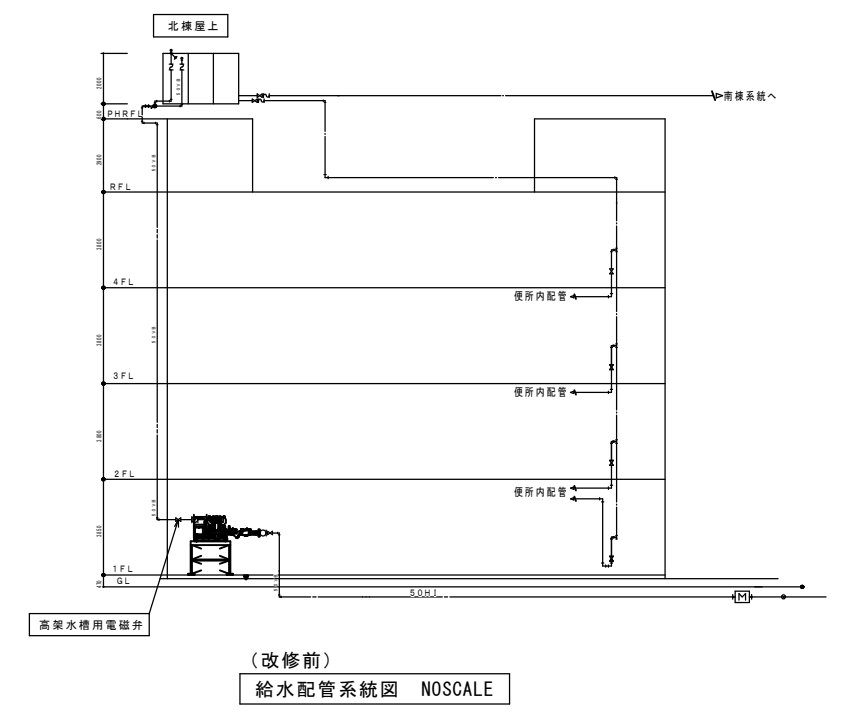
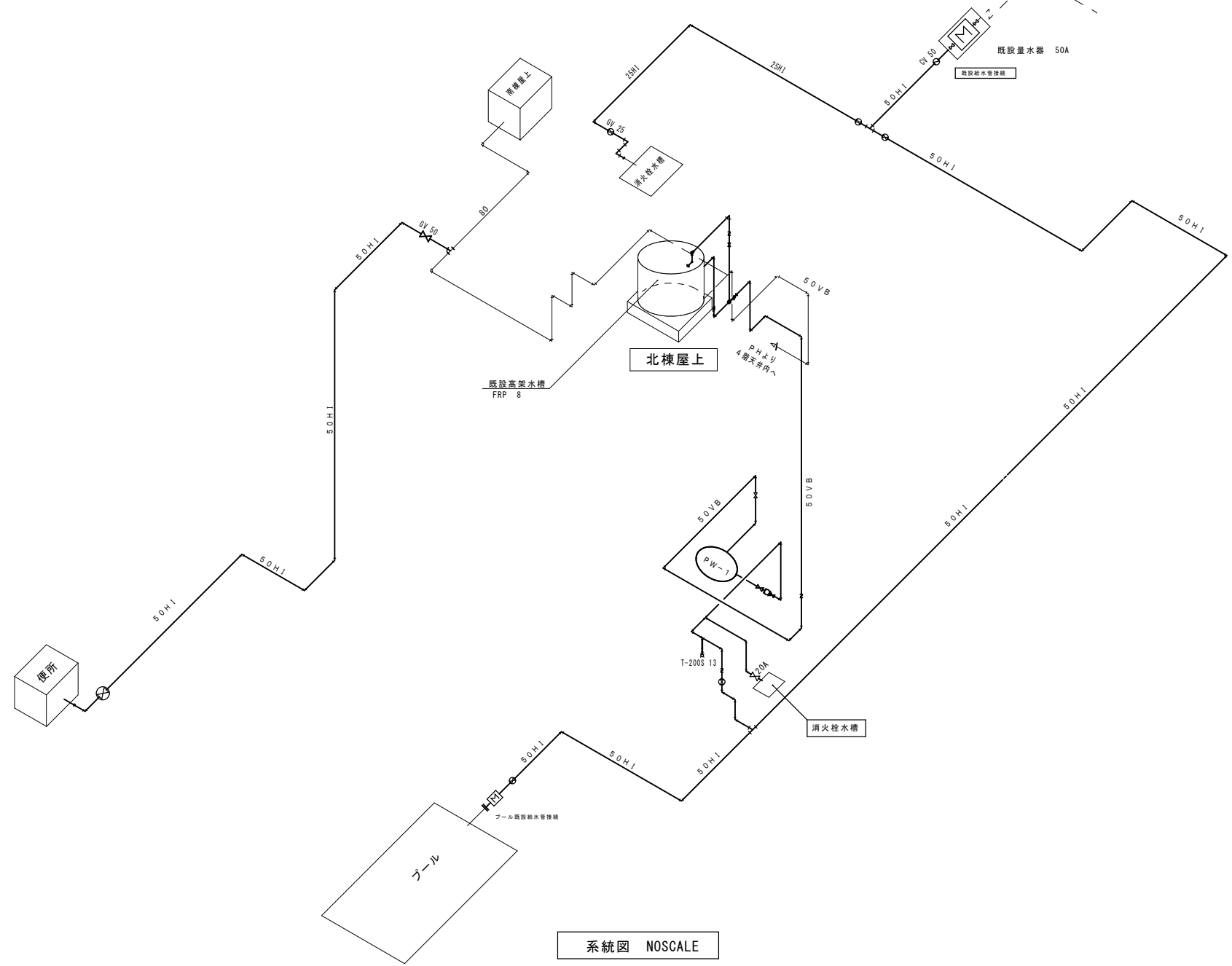
増圧給水ポンプ廻り器具リスト		
GV	40A	1個
定流量弁	40A	1個
球形ゴムフレキ	40A	2個

(既設)

PW-1	
増圧給水ポンプユニット	
能力	40A x 40A x 150% / min x 36m x 1.5Kw
電源	3φ-200V
自動交互運転	減圧式逆流防止装置 (吸込側)
特別仕様・付属品	
ばね式防振架台	(フタル酸仕様)
架台	亜鉛溶融メッキ仕様 H=815
減圧式逆流防止装置	・40mm高架水槽方式用電磁弁
SUS304製基礎ボルト	(4本1組)

(既設)

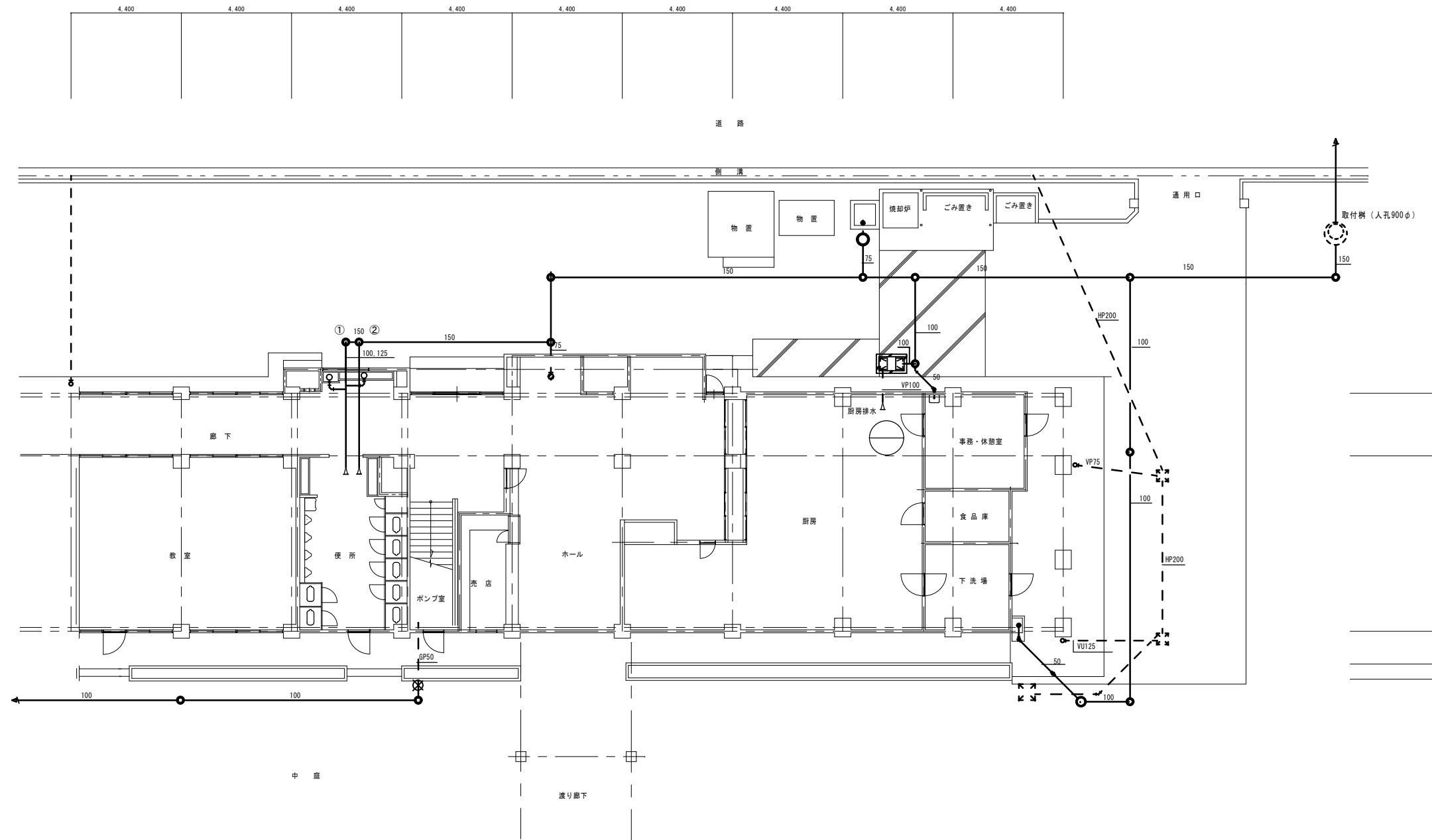
高架水槽廻り器具リスト		
GV	20A	1個
GV	50A	2個
Yスト	50A	1個
FBT	50A	1個
BT	20A	1個
SUSFJ	20A x 300L	1個
SUSFJ	50A x 500L	1個



縮尺率	A-1: 100%
	A-2: 71%
	A-3: 50%

工事名		福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事			福山市教育委員会事務局管理部施設課			図面NO.			
図面名称		給水系統図	縮尺		課長	主任	次長	課長補佐	課長	課長	M/6



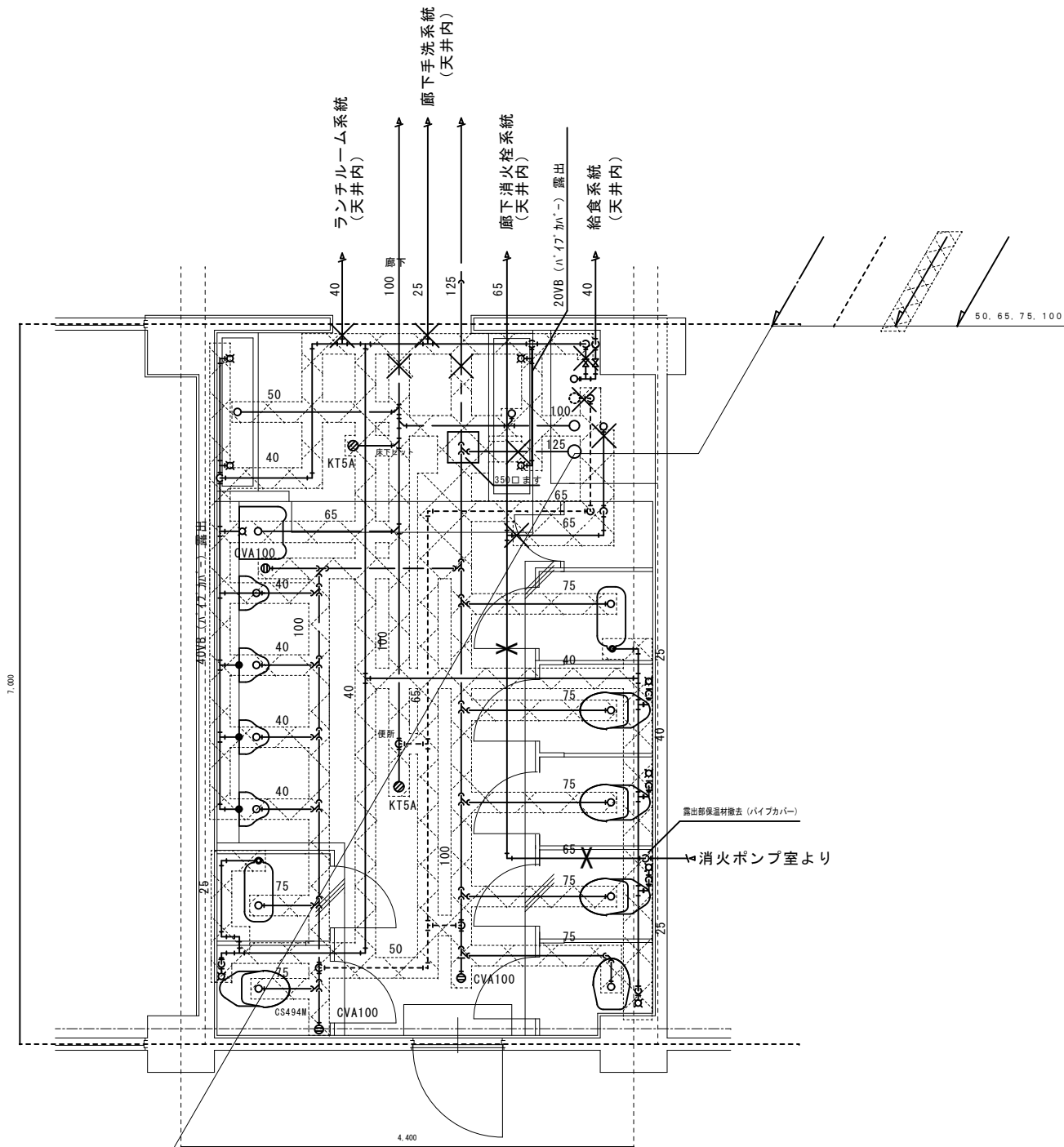


屋外既存排水配管図 1 : 1 0 0

縮尺率	A-1 : 100%
	A-2 : 71%
	A-3 : 50%

工事名 福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事		福山市教育委員会事務局管理施設課		図面NO.	
図面名称 屋外既存排水配管図 縮尺 1:100		課長	主任	次長	課長補佐
				M / 8	

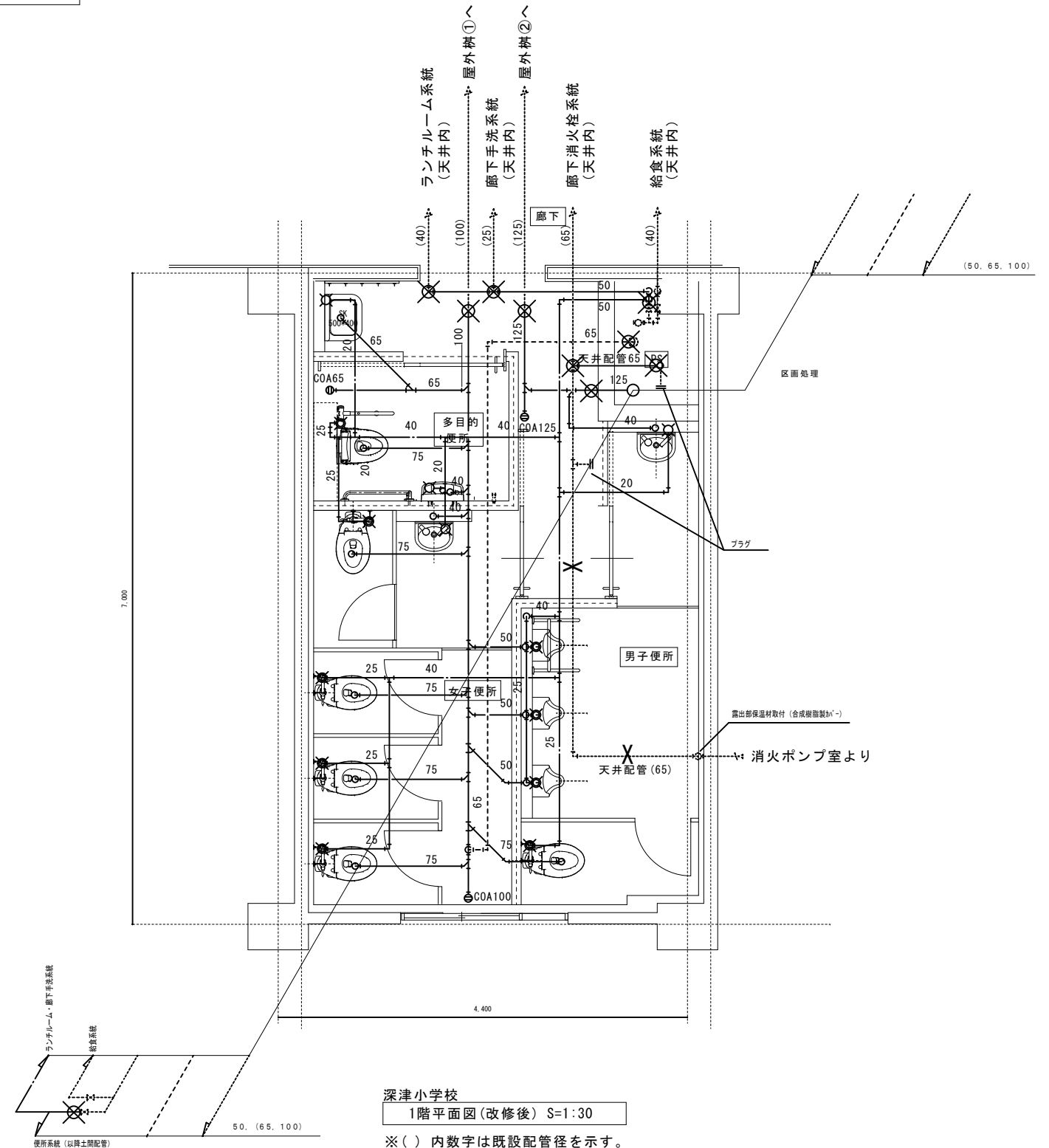
改修前



深津小学校  
1階平面図(改修前) S=1:30

- ※既設配管、器具撤去後、不要穴は本工事にてモルタル補修する。
- ※既設給水消火配管は天井配管、既設排水配管は土間配管である。
- ※大便器への給水は天井面から水栓まで露出配管(パイプカバー)である。
- ※1階スラブ及び各階天井の撤去復旧は別途建築工事とする。
- ※既設利用する排水縦管は高圧水による管路洗浄を行うこと。洗浄のタイミングは監督員と協議のうえ決定する。

改修後



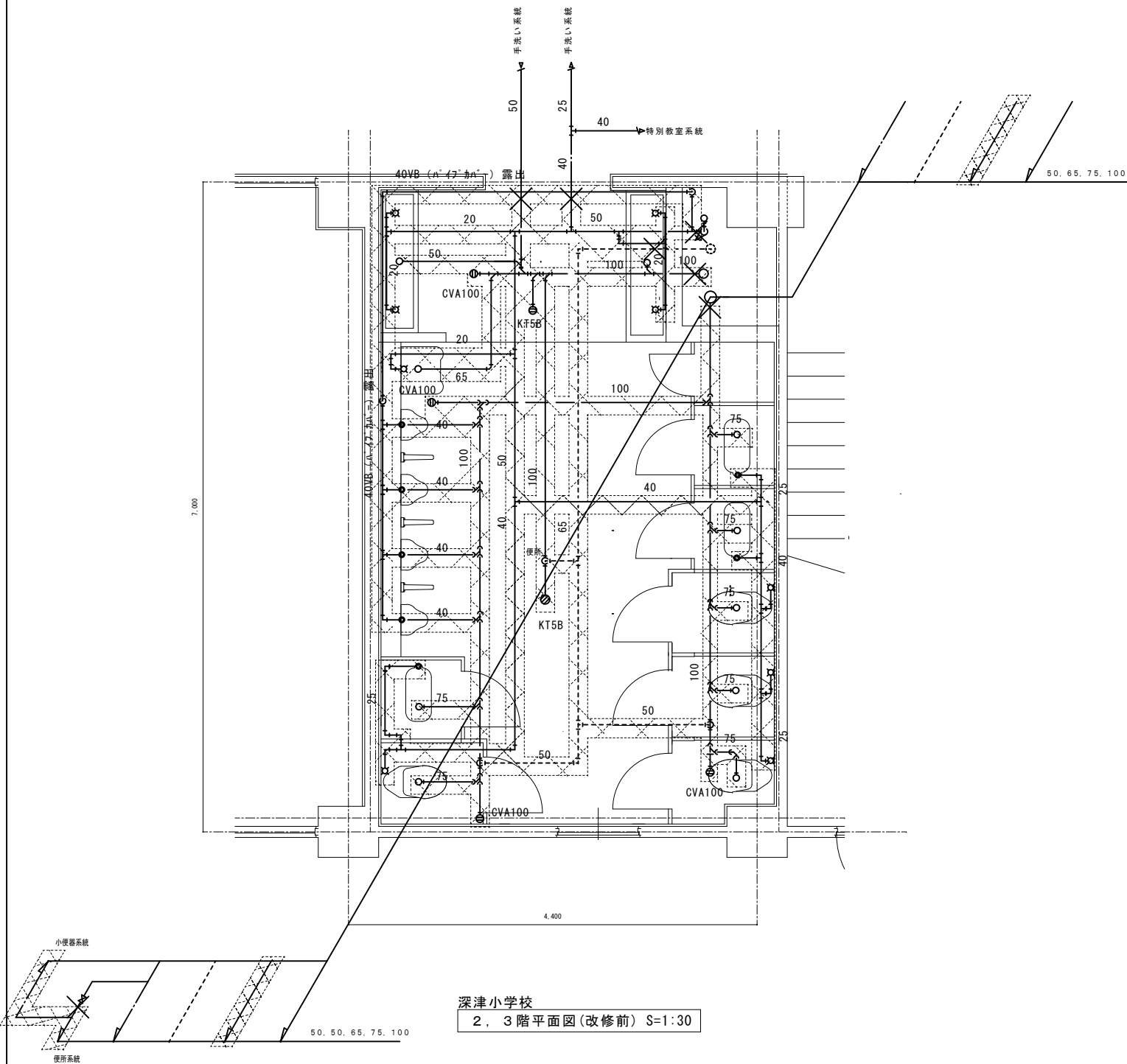
深津小学校  
1階平面図(改修後) S=1:30

- ※( )内数字は既設配管径を示す。
- ※衛生器具の補強工事は別途建築工事とする。

縮尺率	A-1 : 100%
	A-2 : 71%
	A-3 : 50%

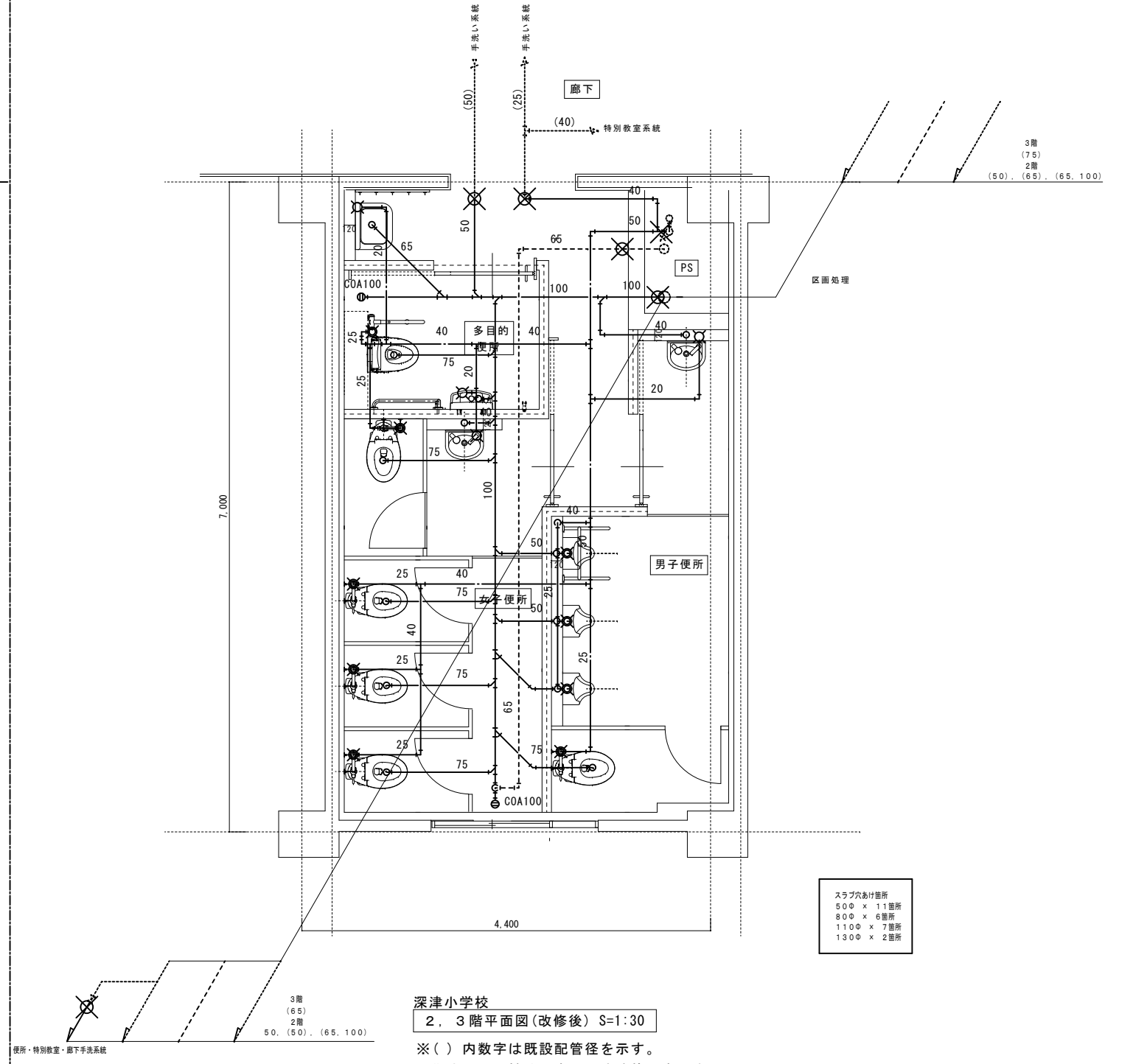
工事名	福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
図面名称	1階給排水平面図(改修前・後) 縮尺 1:30	課長 課長 課長 課長 課長	M/9

改修前



※既設配管、器具撤去後、不要穴は本工事でモルタル補修する。  
 ※1階スラブ及び各階天井の撤去復旧は別途建築工事とする。  
 ※既設利用する排水縦管は高圧水による管路洗浄を行うこと。洗浄のタイミングは監督員と協議のうえ決定する。

改修後



※( )内数字は既設配管径を示す。  
 ※衛生器具の補強工事は別途建築工事とする。

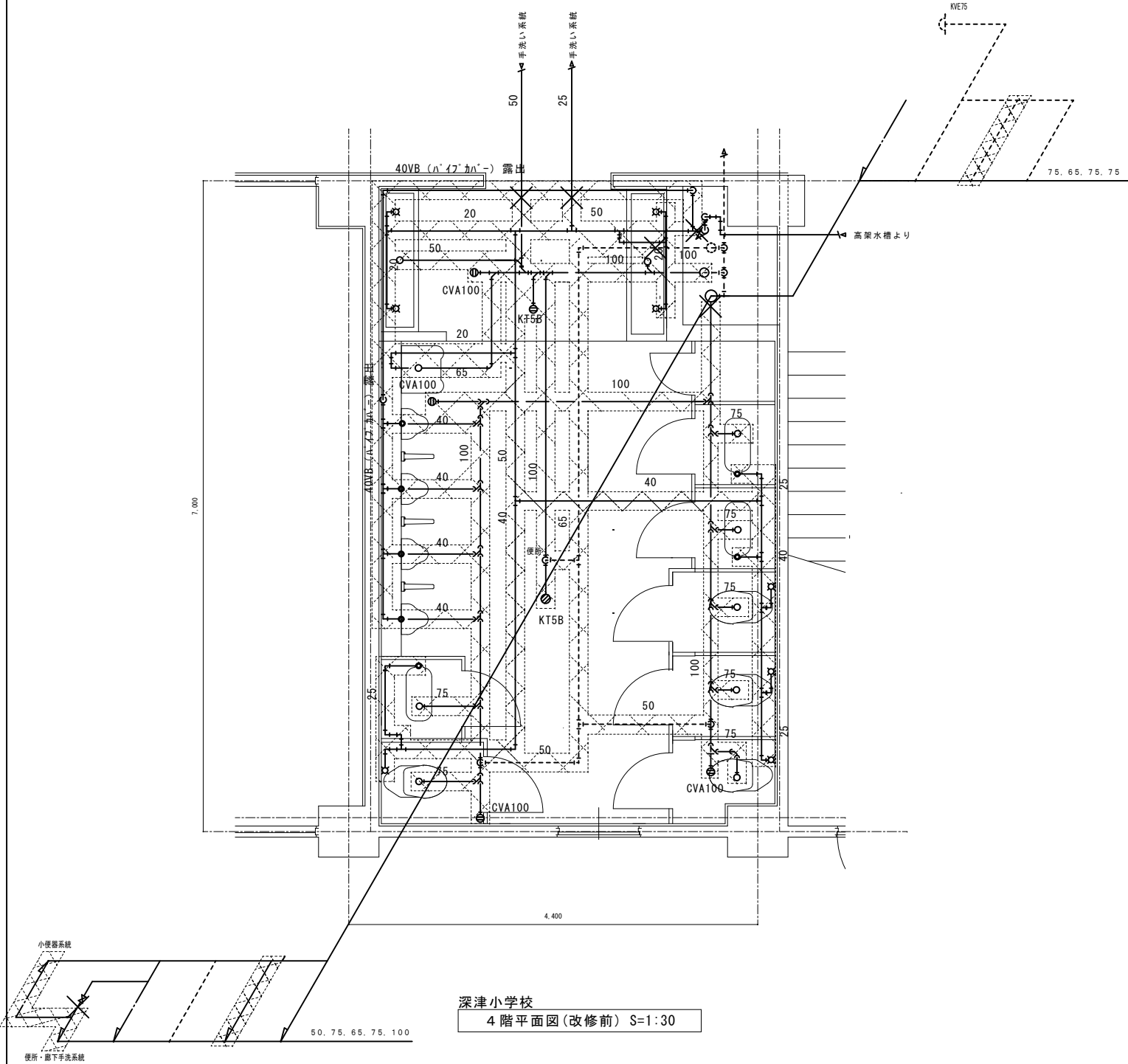
スラブあけ箇所  
 50φ × 11箇所  
 80φ × 6箇所  
 110φ × 7箇所  
 130φ × 2箇所

縮尺率	A-1 : 100%
	A-2 : 71%
	A-3 : 50%

工事名	福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事	福山市教育委員会事務局管理部施設課	図面NO.
図面名称	2, 3階給排水平面図(改修前・後) 縮尺 1:30	課長 主任 次長 課長補佐 課長 副課長	M/10

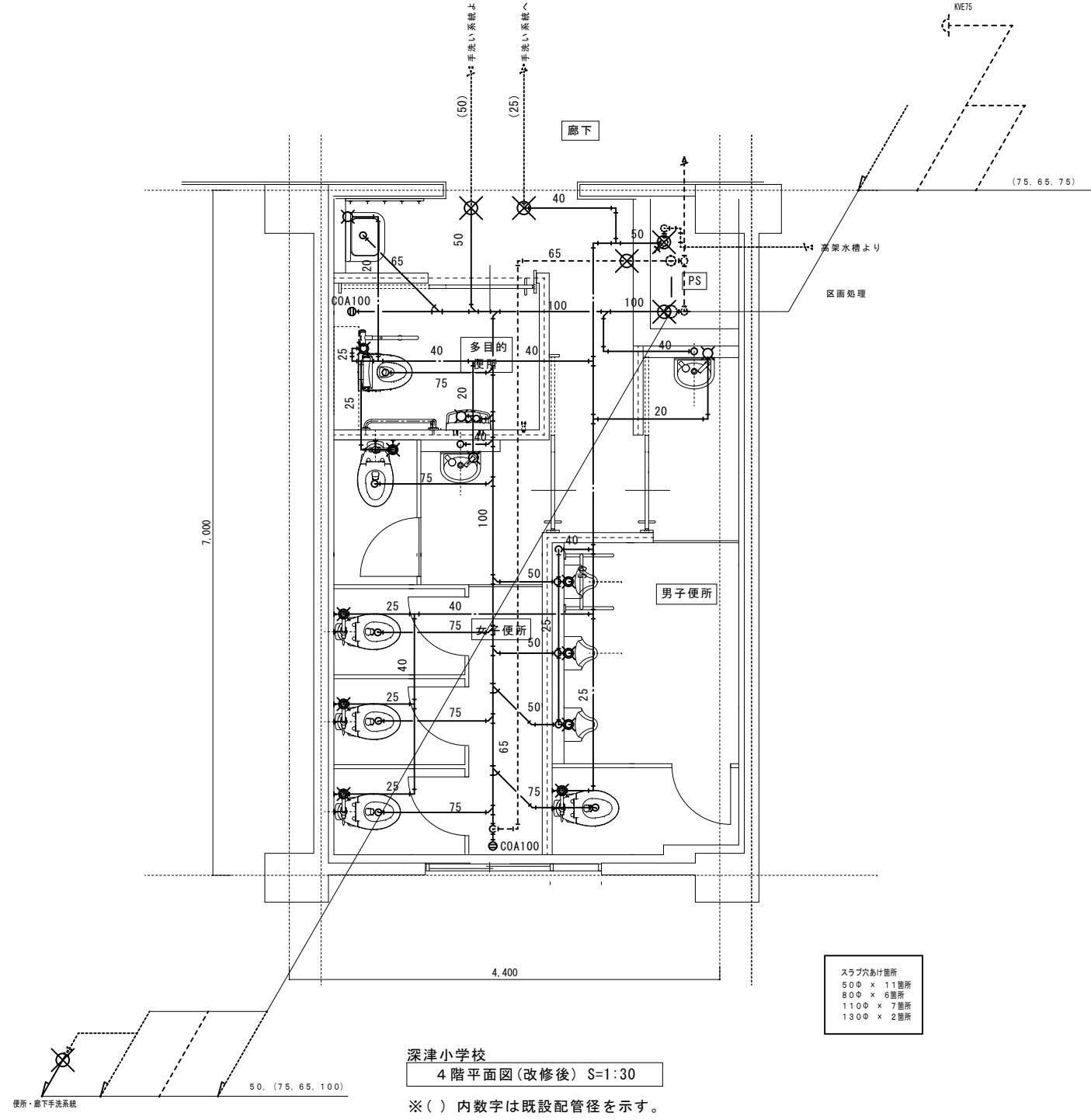
改修前

改修後



深津小学校  
4階平面図(改修前) S=1:30

※既設配管、器具撤去後、不要穴は本工事でモルタル補修する。  
 ※1階スラブ及び各階天井の撤去復旧は別途建築工事とする。  
 ※既設利用する排水縦管は高圧水による管路洗浄を行うこと。洗浄のタイミングは監督員と協議のうえ決定する。



深津小学校  
4階平面図(改修後) S=1:30

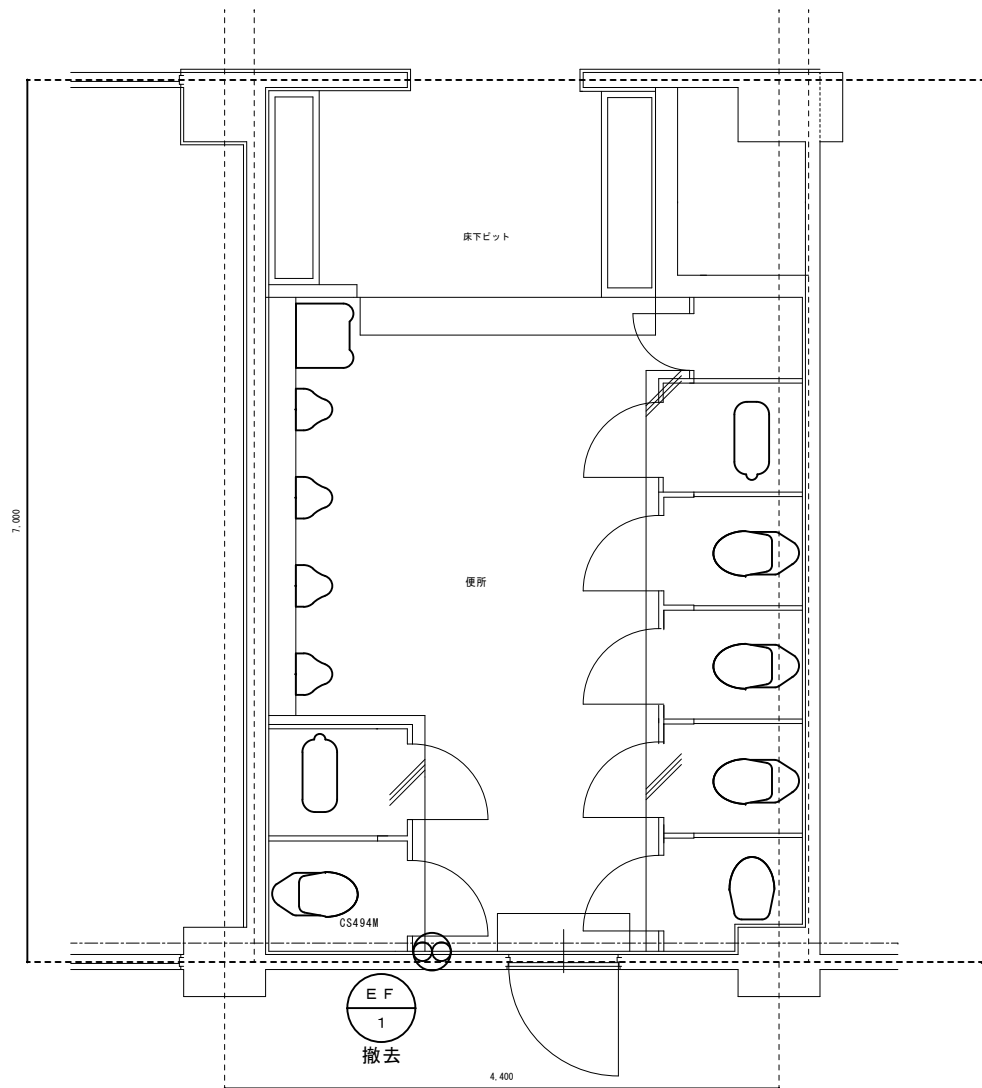
※( ) 内数字は既設配管径を示す。  
 ※衛生器具の補強工事は別途建築工事とする。

スラブ穴あけ箇所  
 50φ x 11箇所  
 80φ x 6箇所  
 110φ x 7箇所  
 130φ x 2箇所

縮尺率  
 A-1 : 100%  
 A-2 : 71%  
 A-3 : 50%

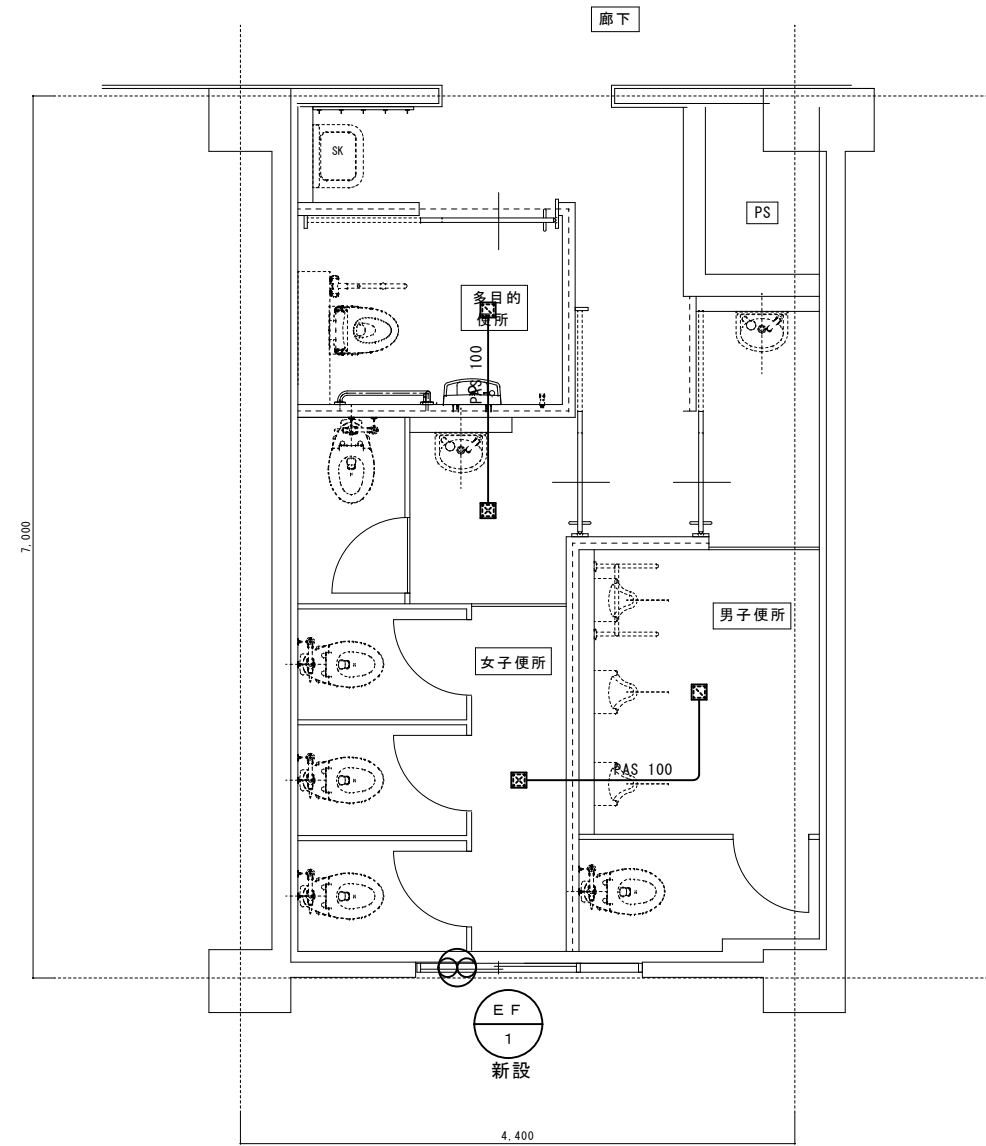
工事名		福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事		福山市教育委員会事務局管理部施設課		図面NO.	
図面名称		4階給排水平面図(改修前・後) 縮尺 1:30		課長 主任 次長 課長 課長		M/11	

改修前



深津小学校  
各階平面図(改修前) S=1:30

改修後



深津小学校  
各階平面図(改修後) S=1:30

※天井設置器具に係る天井開口及び補強工事は本工事とする。  
※新設壁付換気扇は撤去換気扇の開口を使用する。

換気量の算定(換気扇)																							
階	室名	面積 (m <sup>2</sup> )	天井高 (m)	容積 (m <sup>3</sup> )	人員		換気回数			火気室 風量換気 (m <sup>3</sup> /h)	建築基準法 による換気量 (20A/ND) (m <sup>3</sup> /h)	シックハウス 換気量 (m <sup>3</sup> /h)	決定風量 (m <sup>3</sup> /h)		換気機器								
					密度 (人/m <sup>2</sup> )	人数 (人)	外気 単位量 (m <sup>3</sup> /人・h)	換気 風量 (m <sup>3</sup> /h)	換気 回数 (回/h)				換気 風量 (m <sup>3</sup> /h)	給気	排気	機器名称	記号	台数	風量 (m <sup>3</sup> /h)	排気 風量 (m <sup>3</sup> /h)	シックハウス 風量 (m <sup>3</sup> /h)		
1	便所(男子便所・女子便所・多目的便所)	20.0	2.4	48.0				15.0	720	N	(m <sup>3</sup> /h)	(回/h)	(m <sup>3</sup> /h)	給気	排気	720	壁付換気扇	EF-1	1	720			

縮尺率  
A-1 : 100%  
A-2 : 71%  
A-3 : 50%

工事名		福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事			福山市教育委員会事務局管理部施設課		図面NO.	
図面名称		各階換気平面図(改修前・後) 縮尺 1:30			課長 主任 次長 課長補佐 課長 課長		M/12	

# 参考数量書

§ 工事名称 福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事

§ 工事場所 福山市東深津町二丁目5番1号

## 特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事積算研究会制定)

※ 「公共建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

# 設 計 書

工事名称 福山市立深津小学校北棟校舎便所改修給排水衛生設備他工事

工事場所 福山市東深津町二丁目5番1号

- 【工事概要】
- ・給排水衛生設備工事 ~ 一式
  - ・消火設備工事 ~ 一式
  - ・換気設備工事 ~ 一式

- 【別途工事】
- ・電気設備工事 ~ 一式













機械設備工事		給水設備工事		給水設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	機械室・便所 50A	20	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	機械室・便所 40A	45	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	機械室・便所 25A	30	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	機械室・便所 20A	30	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	地中配管 50A	10	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	地中配管 40A	5	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	地中配管 25A	20	m			
給水・耐衝撃性ホリ塩ビ管(HIVP)改修	地中配管 20A	10	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハイクシャフト内 アルミガラスウール 50A	20	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハイクシャフト内 アルミガラスウール 40A	45	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハイクシャフト内 アルミガラスウール 25A	30	m			
給水管 保温	グラスウール 天井内,ハイクシャフト内 アルミガラスウール 20A	30	m			
配管分岐(鋼管類)・手間のみ	配管分岐 50A 保温有	4	か所			
配管分岐(鋼管類)・手間のみ	配管分岐 40A 保温有	4	か所			
配管分岐(鋼管類)・手間のみ	配管分岐 25A 保温有	1	か所			
根切り	人力土工 - -	10	m3			
埋戻し	人力土工 - -	8	m3			
敷きならし	締め固め共	2	m3			
機械はつり(クレーン・クッカーによる配管用貫通口)	100～150mm 50mm	33	か所			
計						

機械設備工事		排水設備工事		排水設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 100A	30	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 75A	15	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 65A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 50A	15	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 40A	15	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 125A	3	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 100A	10	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 75A	10	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 65A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 50A	5	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 40A	5	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	機械室・便所 65A	30	m			
通気・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)改修	地中配管 65A	10	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,ハ`イ`シャフト内 アルミガラスウール 100A	30	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,ハ`イ`シャフト内 アルミガラスウール 80A	15	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,ハ`イ`シャフト内 アルミガラスウール 65A	5	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,ハ`イ`シャフト内 アルミガラスウール 50A	15	m			
排水管 保温	グラスウール 天井内,ハ`イ`シャフト内 アルミガラスウール 40A	15	m			
配管分岐(樹脂管類)・手間のみ	配管分岐 125A 保温無	2	か所			
配管分岐(樹脂管類)・手間のみ	配管分岐 100A 保温有	3	か所			

機械設備工事		排水設備工事		排水設備工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管分岐 (樹脂管類) ・手間のみ	配管分岐 100A 保温無	1	か所			
配管分岐 (樹脂管類) ・手間のみ	配管分岐 65A 保温無	4	か所			
配管分岐 (樹脂管類) ・手間のみ	配管分岐 50A 保温有	3	か所			
床上掃除口 (非防水形)	COA 125A	1	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 100A	7	個			
床上掃除口 (非防水形)	COA 65A	1	個			
区画貫通処理	100A	9	か所			
区画貫通処理	65A	3	か所			
機械はつり(ダクト ノット)による 配管用貫通口)	100 - 150mm 75mm	18	か所			
機械はつり(ダクト ノット)による 配管用貫通口)	100 - 150mm 125mm	21	か所			
機械はつり(ダクト ノット)による 配管用貫通口)	100 - 150mm 150mm	6	か所			
管路洗浄		1	式			
計						





機械設備工事		撤去工事		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	17	組			
和風便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	11	組			
小便器撤去	洗浄弁式壁掛小便器 再使用しない	16	組			
仕切板撤去	小便器用、陶製 再使用しない	12	個			
掃除流し撤去	バック付き掃除流し 再使用しない	4	組			
水栓撤去		16	個			
換気扇撤去	付属品共	4	個			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 50A	20	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 40A	65	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 25A	25	m			
給水・塩ビライニング鋼管 (SGP-VB) 撤去	ねじ接合 機械室・便所 20A	50	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	機械室・便所 100A	75	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	機械室・便所 75A	30	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	機械室・便所 65A	45	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	機械室・便所 50A	45	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	機械室・便所 40A	15	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	地中配管 125A	5	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	地中配管 100A	20	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	地中配管 75A	15	m			
排水・硬質塩化ビニル管 (VP) 撤去	地中配管 65A	10	m			

機械設備工事		撤去工事工事		撤去工事		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
排水・硬質塩化ビニル管(VP)撤去	地中配管 50A	10	m			
排水・硬質塩化ビニル管(VP)撤去	地中配管 40A	5	m			
消火・配管用炭素鋼鋼管(白)撤去	ねじ接合 屋内一般 65A	5	m			
排水金物撤去	100A CVA	12	個			
排水金物撤去	50A KT5A	2	個			
排水金物撤去	50A KT5B	6	個			
桧撤去	350	1	個			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 50A 再使用しない	5	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 スチルス鋼板 40A 再使用しない	5	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 40A 再使用しない	15	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加-1及びび2 20A 再使用しない	5	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 25A 再使用しない	5	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加-1及びび2 20A 再使用しない	10	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 スチルス鋼板 20A 再使用しない	5	m			
給水管 保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 20A 再使用しない	5	m			
消火管保温撤去	グラスウール 屋内露出 合成樹脂製加-1及びび2 65A 再使用しない	1	m			
消火管保温撤去	グラスウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 65A 再使用しない	2	m			
発生材運搬	一般	1.9	t			
発生材処理	一般	1.9	t			
発生材運搬	ブラ	0.6	t			

